

大阪府の医療費助成制度の 拡充を求める請願

年 月 日

請願趣旨

大阪府内の自治体では、子ども医療費助成制度の対象者を高校卒業まで広げるところが増えてきています。全国的にも対象を高校卒業まで、窓口負担の無料化が進んでいます。大阪府の乳幼児医療費助成制度は対象が就学前までとなっており、対象年齢の引き上げを求める声が少なくありません。

また、2018年4月に福祉医療費助成が改定され、自己負担上限の撤廃や薬局での新たな自己負担導入により、医療費負担増に困窮する方が増えています。対象者を「重度」に限定したことで、現在対象になっている方が2020年度の経過措置を終えると対象から外され、医療費の負担が増大し、生活を圧迫することが懸念されます。

精神病床の入院についても改定により、「子ども・ひとり親」の医療費助成対象者も対象から外されてしまい、医療現場から窮状を訴える意見が上がっています。

全ての府民が安心して医療を受けられるよう、以下の内容を請願します。

請願事項

- 一、乳幼児医療費助成制度の対象年齢を引き上げて下さい。
- 一、乳幼児医療費助成制度の医療機関の窓口負担を無料にして下さい。
- 一、重度障がい者医療費助成制度を見直し、難病患者・中軽度の障がい者にも対象を広げて制度を拡充して下さい。
- 一、重度障がい者医療費助成制度における1医療機関上限3,000円を以前の1,000円に戻し、薬局での負担を撤廃して下さい。
- 一、精神病床の入院についても助成制度の対象として下さい。

お名前	ご住所

*お名前、ご住所などの個人情報は、国会への請願以外には一切使用しません。
*署名の取り組みは2020年2月まで。

(取扱団体:)